

神戶支店同業會より 白米糠十割、糶米糠百割  
 三國海産會同業會より 糶米糠百割  
 本港へ卸ニハ  
 車運り入廻り丁へ其運ヤシキニシ  
 田代二浦（田家付橋合）中川車告（車運丁屋行）等  
 橋合（登田寺本港）（廻船會同業會）  
 其日懸同業會同業會同業會へ本港キハ成廻船會、寄取米告（廻船會同業會）  
 三國海産會同業會へ寄  
 當會同業會 田代一港 糶

大正十二年三月五日

財團法人協調會大阪支所

青光會ヨリ 金五拾圓  
 ソノ他 ト大書シテアル  
 笠島君曰ク  
 寄附ハコレダケデハナイ隨分匿名デ寄附シテクル人モアリマス  
 云々  
 他ノ壁ニハ  
 三國紡績仕事開始男工四十名女工三十名入場セリ  
 ト特筆シテアル  
 笠島君曰ク  
 男工四十名入場シタガ二名除クノ外皆役付職工デスヨ云々  
 入阪シテ大阪デ宿泊セシ職工ノ數及ビ宿舍ハ左ノ如シ  
 宿 舍 數  
 共益社 女工五十九名  
 因順寺（西野田）男工約五十名